

- ◆企画名 古本交換市
 日程 2019年12月20日(金)
 場所 総合学生会館凜風館1階 学生ラウンジ 大型モニター前
 参加者数 34名(ピア・サポータ11名、研修生3名、学生スタッフ6名、一般学生14名)
 目的

- ・ピア・コミュニティとボランティアセンター学生スタッフの相互理解を深めることで、これからこの2つの団体が協力しあえる、先駆けとなるような企画を目指す。
- ・学内で本に触れる機会を増やすことで、読書へ興味を持つあるいは深めてもらい、さらなる図書館の利用促進につなげる。

内 容

当日のスケジュール

10:30 設営・準備

12:10 古本交換市開始

18:00 撤収

当日参加者に持ってきてもらったいらなくなった本と、事前に募集し用意しておいた本の中から気になる本を交換してもらおう。交換する本には元の持ち主にメッセージをしおりに書いてもらい、文面上で交流を図る。



効 果

- ・当企画の特徴である、しおりに書いてもらい参加者同士が文面上の交流を図るという目的については、改善の余地はあるがある程度の成果が得られた。
- ・アンケートによると、今回の企画の参加者の満足度は、7名が「大変満足」3名が「ある程度満足」という回答で、全体としてみると参加者が満足する企画であった。また、次回も参加したいという声も多かった。

改 善 点

- ・初めて実施する企画であるということもあり、準備段階での企画当日の見通しが甘く、交換市を上手く成立させるうえで必要なもの(メッセージカードやthank youカード等)の用意が遅れてしまった。新たな企画を行う際は綿密に当日の見通しを立てておく必要がある。
- ・初めて異なる組織と合同企画を行ったが、会議日程の調整などあらゆる場面で想定以上の時間がかかり、結果として、広報など時間をとるべきところに時間を割当てられなかった。次回から、あらかじめお互いの役割分担をはっきりと決めておくことや、それぞれから少人数を出して会議を行い全体に情報を行き渡らせることを徹底することで、時間を効率よく使っていきたい。
- ・アンケートの回答の中に、本の種類が少なかったという意見があった。今後同じ企画を行う際は、本の募集期間を長く設けることや、例えばサスペンスのように内容を限定した交換市を行うことも検討したい。

感 想

- ・初めての企画、初めての合同企画と初めて尽くしの企画だったので、手間取ることが多く大きな不安を感じたが、結果として実施してよかったと感じた。今回は、企画立案時に大きく分けて2つの案が出、片方を採用することとなったが、次回することがあればもう一方の企画も挑戦してみたい。
- ・もう少しKUコアラ内での役割の分担がうまくできるように気を付けたい。